

鏡石保育所だより



鏡石町社協だより

ほのぼの

令和3年11月
第105号



10月16日(土)鳥見山体育館において鏡石保育所の運動会が行われました。今年、「さいごまで、がんばるきもちがきんめだる」をスローガンにみんなで力を合わせてがんばりました。(5歳児クラスの子ども達と保護者の皆さん)

健康麻雀サロンメンバー 大募集

※健康麻雀とは、(お酒を)飲まない、(お金を)賭けない(たばこを)吸わないの「3ない」のマナーのもと、ゲームそのものを楽しむ麻雀です。役作りや点数計算で頭を使うだけでなく、牌を扱う時に指先を使うため「脳が3歳若返る」という研究結果がでています。

一緒に卓を囲んで、仲間づくりや健康増進のために気軽にはじめてみませんか。

- 活動場所 鏡石町老人福祉センター
- 参加費 無料
- 定員 20名(定員になり次第締め切ります。)
- 募集締切日 令和3年12月24日(金)
- 初回 令和4年1月14日(金) 午前9時~12時
- 申込み先 鏡石町社会福祉協議会 電話62-6428まで

男性・女性
経験は問いません。
初心者も歓迎します。



社会福祉法人 鏡石町社会福祉協議会

□所在地/鏡石町旭町161番地 □電話/0248-62-6428 FAX/62-7198

Eメール/kagamiishishakyo@poem.ocn.ne.jp

【ホームページを開設しています】HPアドレス: <https://kagamiishi.fukushima-shakyo.com/>



一人暮らし高齢者招待事業「秋の日帰りバス旅行 IN会津」



例年町内の一人暮らし高齢者を対象に、お互いの親睦を図りながら健康で元気な毎日を送っていただくことを目的として、日帰りバス旅行を実施しています。

今年も民生委員の協力を得て10月29日(金)会津方面へ25名が参加しました。当日は天候にも恵まれ、秋空の下会津武家屋敷や御薬園を散策しました。会津名物のわっぱ飯を堪能した後は、赤べこの絵付け体験を行い、日常を離れて楽しい一日を過ごすことができました。

子育て支援 ふれあい交流会「ペアレントトレーニングについて」



10月23日(土)町老人福祉センターで令和3年度子育て支援事業「ふれあい交流会」が開催されました。今回は、「かわり方で子どもが変わる 体験しようペアトレ」として、あさかホスピタル臨床心理士の広川めぐみ氏を講師に迎え、子どもとかわる際のコツについてお話を聞き、実際に体験しました。

「ほめて伸ばす」はなぜ大事なのか?「叱る」と「ほめる」の影響や伝え方について学びました。交流会では、子育てに関する悩みや支援方法について意見が交わされ、アドバイスをいただきました。

令和3年度 サマーボランティア2021 実践者と座談会を開催しました!

今年のサマーボランティアの事前研修は、ボランティアを実践している団体の皆さんを迎え座談会を開催しました。実際に取り組んでいるボランティア活動の紹介や悩みについて意見交換を実施しました。

ボランティア体験では、鏡石保育所で本の読み聞かせなど保育士のお手伝いを行いました。また、デイサロン「いこっか」では、利用者の皆さんとゲームなどを通して普段交流することが少ない、祖母と孫?の世代間交流が行われ、楽しいボランティア活動が実践されました。



温かい善意をありがとうございました

ご遺志による寄附 (令和3年7月1日～10月31日)

熊田 正人 様	吉田 寿男 様	橋本 一友 様	星 和宏 様	鈴木 良助 様
横田 安雄 様	面川タカ子 様	木村 正宏 様	吉田 富子 様	添田 正一 様
飛澤 弘 様	太田 雅雄 様	小貫 哲弥 様	橋本 正次 様	関根 弘幸 様
佐藤 敏美 様	安藤 裕文 様	吉成 清道 様		

特別寄付

郡山ヤクルト販売(株) 様 坂本サト子 様 滝田 三良 様

デイサロン「いこっか」(毎週木曜日開催中です。)



デイサロン「いこっか」は、65歳以上の高齢者が介護予防を目的として、毎週1回、老人福祉センターで体操やゲーム、外出などを通して、楽しいひとときを過ごしています。

- 日時 毎週木曜日 10時～15時(自宅まで送迎いたします。)
- 場所 鏡石町老人福祉センター
- 利用料 1回 700円(昼食・お菓子等)
- お問い合わせ 鏡石町社会福祉協議会 電話62-6428
鏡石町地域包括支援センター 電話92-3212

※ただ今「新規メンバーを募集しています。」

令和3年度 共同募金運動を展開中です。



募金運動期間

- ◆ 赤い羽根共同募金：10月1日～12月31日
- ◆ 歳末たすけあい募金：12月1日～12月31日

皆様から集められた募金は、一旦福島県共同募金会へ集約され、翌年度に「配分金」として各市町村募金会に配分されます。この配分金は、町内の福祉事業に活用されています。

活用の一例

- 地域福祉推進団体助成事業(行政区で行う世代間交流や、伝承活動お祭りなどの助成)
- 一人暮らし高齢者招待事業(一人暮らし高齢者の孤立防止や親睦旅行)
- ボランティア活動支援事業(団体支援やボランティア養成講座、研修のための費用)
- 社協だより「広報 ほのぼの」(発行費用の一部負担)
- 敬老祝い品贈呈(敬老会における88歳の祝い品を贈呈)
- 町内福祉施設、団体への活動助成
- 地域ぐるみ子育て推進事業(子育ての悩みや不安解消につなげる講座の開催)
- いきいきサロン支援事業(サロン活動への支援助成)

～ 皆さまの温かいご協力をお願いします ～

この「社協広報誌」の作成経費の一部として、共同募金配分金を使用させていただいております。